

令和3年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習時間数	6 時間
講習の名称	【選択】医薬品と幼児・児童・生徒の健康:医薬品使用に関する注意点	講習形態	講義
開設者	長崎国際大学	定員	60名
開設日/時間	令和3年5月29日(土) / 8:55~16:10	会場	遠隔講習(オンデマンド形式)
履修認定対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	主な受講対象者	全学校種
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 担当教員: 室高広(薬学部教授) / Eメールアドレス: kyomu@niu.ac.jp / TEL: 0956-39-2020			
担当教員(分担担当者): 早川正信(薬学部教授)、神田紘介(薬学部准教授)、末廣真理恵(薬学部助教) ※5/19変更			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい: 医薬品使用に関するさまざまな問題や注意点について、受講した教員が、本講習で得た情報を幼児・児童・生徒の保健指導としてフィードバックすることで、幼児・児童・生徒が医薬品を適正に使用できるようになることをめざす。 講習方法: 講義 講習到達目標: 医薬品使用に関するさまざまな問題や注意点(医薬品使用に関する一般的な注意点、薬物乱用、適正なセルフメディケーション、抗菌薬の適正使用と感染制)に関する基礎的知識を幼児・児童・生徒へ説明できる。			
講習内容(概要)/講習計画(時間毎の講習内容を含む)/キーワード 講習内容(概要): セルフメディケーションが推奨され、幼児・児童・生徒などが医薬品にアクセスする機会は今後増加すると考えられる。本講習では医薬品使用に関するさまざまな問題や注意点を以下の4つのテーマにわけて解説する。受講した教員が幼児・児童・生徒へフィードバックすることで、幼児・児童・生徒の健康被害防止に役立ててもらいたい。①医薬品使用に関する一般的な注意点について(服薬上の注意や飲み合わせなど)②薬物乱用の危険性③セルフメディケーションやアンチドーピングのための薬育④抗菌薬の適正使用と感染制御 講習計画・内容:			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:55~9:00 (5分)	室 高広
	①医薬品使用に関する一般的な注意点について(服薬上の注意や飲み合わせなど)	9:00~10:30 (90分)	神田 紘介
	休憩	10:30~10:40 (10分)	
	②薬物乱用の危険性	10:40~12:10 (90分)	早川 正信
	昼休憩	12:10~13:00 (50分)	
	③セルフメディケーションやアンチドーピングのための薬育	13:00~14:30 (90分)	末廣 真理恵
	休憩	14:30~14:40 (10分)	
	④抗菌薬の適正使用と感染制御	14:40~16:10 (90分)	室 高広
キーワード: (セルフメディケーション) (薬物乱用) (感染制御)			
成績評価の方法	成績評価は、各講習担当者が行う試験の成績や課題レポートの成績から総合的に判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	各担当教員が配布する資料		
各自で準備するもの	特になし		
受講上の注意	1. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 2. 遅刻は原則として認めません。		